

令和3年度事業報告

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

1. 総括

(1) 「特別養護老人ホームひょうたん村」

令和3年度は目標稼働率90%に対し実績91.2%（R2年度：88.6%）と目標を達成することができました。入居者数においては退居者数33名（R2年度24名）に対し、新規入居者数34名（R2年度27名）でした。

医療依存度の高い入居者が年々増加傾向にあり、医療と介護の垣根が低くなってきているのを実感します。また、2月には施設内で一部の利用者および職員に新型コロナウイルス感染が発生いたしました。職員の努力のおかげで危機を乗り越えることができました。高医療依存者への対応力向上や地道な感染症対策を継続することにより、安心・安全なサービスを提供してまいります。

売上においては¥474,879,758（R2年度：¥443,759,329）と昨年対比で107.0%の上昇となりました。コロナにより制限下ではありますが、地道な営業活動による新規入居者獲得と、新たな加算取得（介護職員処遇改善加算I、科学的介護推進体制加算）が主な要因です。

支出においては¥14,829,881（R2年度：¥380,551,416）と昨年対比で109.0%の増加となりました。施設内新型コロナウイルス感染時における衛生物品経費と、対応に尽力してくれた職員に対して決算賞与を支給したことが主な要因です。今期も引き続きオンラインを活用した積極的な研修派遣や内部研修の実施、定期面談の継続を通して職員定着を図っていきます。

令和4年度においては、今回の新型コロナウイルス感染症発生の教訓を活かした事業継続計画の策定や、社内ICT化による科学的介護の促進と生産性向上、そして入居者の受入幅拡大に向けた人材育成をおこなうことで、目標稼働率92%の達成と、年度方針である有事に強い組織づくりの達成に向けて取り組んでいきます。

(2) 「小規模多機能型居宅介護ひょうたん亭」

年間延べ登録者数300名（令和2年度249名）

月平均登録者数25名（令和2年度20.8名）

令和4年3月時点の登録者数25名（令和3年度3月時点22名）

サービス活動収益：¥58,789,920（令和2年度¥53,444,750）昨年対比110.0%

サービス活動増減差額：¥13,130,599（令和2年度¥11,632,135）昨年対比112.8%

令和3年度は登録者22名でスタートしましたが、9月には登録者数を27名まで増やすことができ、年間平均登録者は25名となりました。

年間を通して入院者が多く、胃ろうや痰吸引の必要な方の利用問い合わせも多く見られました。小規模多機能居宅介護事業所として、高医療依存度の在宅の要介護者に対しての受け入れ態勢が今後の課題となりました。

また、令和3年度は7名の方が永眠による登録解除となりましたが、職員の寄り

添ったケアに対し、ご家族からも感謝の言葉を沢山頂くことが出来ました。

法人間では、居宅ひょうたんへ1名、ひょうたん村へ3名の紹介を行い、事業所間でのスムーズな連携をとれるようになりました。

余暇活動については、ボランティアの受け入れを全面中止している中で、職員による企画でフラダンスや絵手紙、書道教室などを実施し、楽しみ作りを工夫しています。

新型コロナウイルス感染予防としては、面会の制限、消毒の徹底等を継続し、職員およびご利用者様に1人も陽性者を出すことなく運営することが出来ました。

今後も皆様が安心して、地域の一部として地域に寄り添ったサービスを提供出来る施設を目指してまいります。

(3)「小規模多機能型居宅介護どんぐり亭」

年間延べ登録者数342名 (R2年度342名)

月平均登録者数28.5名 (R2年度28.5名)

R4年3月時点の登録者数28名 (R3年3月時点：29名)

サービス活動収益：\74,799,579 (R2年度\70,864,369) 昨年対比：105.5%

サービス活動増減差額：\13,506,353 (R2年度\11,396,496) 昨年対比：118.5%

登録定員29名のところ、年間を通して増減を繰り返しながらも昨年実績と同じ、平均で28.5名にすることができました。昨年同様、コロナ禍ではありますが、包括支援センター・居宅支援事業所・病院からの問い合わせや紹介は変わらずあり、断ることなく待機者としてリスト化をした結果が大きな要因と考えます。今年度は、ご夫婦での登録が3組となりました。これからの在宅介護の需要として増加していくのではないかと感じています。

ボランティア活動や地域との相互交流への参加については、昨年同様新型コロナウイルスの感染予防のために全面中止しています。その代わりに、オンラインでのレクリエーション(無料：ZOOM)を取り入れて、利用者の楽しみを絶やさないような取り組みを継続しています。

「ここに来ると、おしゃべりができるから、とっても刺激になるのよ。楽しいわ。」と、ある利用者から言われたことがあります。一人暮らしのご高齢者にとって、顔を合わせて会話することがなかなかできない現状を改めて実感しました。コロナ禍では、行動制限があったため、なおさらのことでした。

新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底継続し、ウイズコロナに変化していく中で、の安心・安全な事業所で、心のこもったサービス提供を目指してまいります。

(4)「小規模多機能型居宅介護京町亭」

年間延べ登録者数290名 (令和2年度215名)

月平均登録者数 24.2名 (令和2年度17.9名)

R4年3月時点の登録者数27名 (令和3年3月時点22名)

サービス活動収益：\60,075,960 (R2年度\36,204,407) 昨年対比165.9%

サービス活動増減差額：\15,130,637 (R2年度\▲1,374,879)

令和2年5月から開所して順調に運営ができています。

令和4年2月にスタッフ1名がコロナウイルスに罹患しましたが施設運営については

影響がなく、ご利用者様も罹患率“0”で運営継続ができています。これは日頃の施設内の消毒作業、手洗い、うがいの徹底による効果と考えております。

また、登録者数増加の1つの要因としては、困難事例と思われるご利用者様に対しても積極的に関わり、利用登録に結び付けられたことだと考えます。介護拒否、ネグレクトなど、事業所での受入は困難と思われるご利用者様に対しても諦めずに生活環境、食事、入浴、排泄、内服のバランスを整えることにより在宅での生活が継続でき、その事をスタッフ全員が共有することで困難事例でも自分たちなら変えられる、何か方法はあると試行錯誤しながら関わってきた結果だと考えます。

令和4年2月に実施した顧客満足アンケートでは88.8点（R2年度85.0点）という高い数字を頂き、目標の90点までもう一步の所までできております。令和4年度は感動をテーマに取り組み、その一つとして、ご利用者様の誕生日カードに併せてご家族様への感謝カードを作成してプレゼントをしております。

感謝カードを差し上げたご家族様からのコメントです。「いつもご面倒をお掛けしているにもかかわらず家内の誕生日会を開いて頂いた上に素敵な色紙を頂きありがとうございました。スタッフの皆様からのメッセージには優しさが溢れており感激しております。」との言葉を頂きました。

今後も感染予防に努め、喜ばれる介護をスタッフ一丸となって提供してまいります。

(5)「居宅介護支援事業所ひょうたん」

ケアマネジャー2名体制で活動を継続しました。

サービス活動収益：\11,851,354（令和2年度：\11,492,469）昨年対比103.1%

サービス活動増減差額：\2,669,095（令和2年度：\2,201,966）昨年対比121.2%

年間延べ利用者数：要介護875名、要支援174名、合計1,049名

利用者数（月平均）：要介護72.9名＋要支援14.5名＝87.4名

（令和2年度：要介護68.7名＋要支援17.3名＝86.0名）

この1年間で継続的に入所、入院、永眠等による契約解除がありましたが、包括支援センターや病院などからの依頼を受け、利用者数を市の指導限度数（ケアマネ1人当たり要介護者35名迄）を超えて担当いたしました。

厚労省指導によるコロナ禍における働き方が定着し、会議や研修、資格取得はオンライン方式、訪問は環境に十分配慮し利用者の状態、意向に沿った形で柔軟に対応してきました。

この先どんな状況になっても、ケアマネジャーとしての役割は変わることなく、これからも利用者の自立支援に向け努めていきたいと思っております。

2. 事業報告

(1)「特別養護老人ホームひょうたん村」

ア. 年度内入居者・退居者数

退居者：33名	施設看取りによる退居	18名
	入院後退院困難による退居	8名
	入院中死去による退居	4名

その他

3名

入居者：34名

イ. 年度内入職者・退職者数

入職者：16名

退職者：6名

ウ. 委員会活動

- ① リスクマネジメント委員会
- ② 褥瘡予防対策委員会
- ③ 口腔ケア・感染予防対策委員会
- ④ 業績アップ委員会
- ⑤ ひと花委員会

エ. 研修

(ア) 内部研修

メディパスアカデミーを活用してのWeb研修を実施

- ① 介護ケア
- ② ターミナルケア
- ③ 高齢者虐待防止
- ④ リスクマネジメント
- ⑤ 感染症予防
- ⑥ 倫理・コンプライアンス
- ⑦ 認知症理解
- ⑧ 緊急時対応
- ⑨ 目標管理
- ⑩ 接遇・マナー
- ⑪ ハラスメント
- ⑫ メンタルヘルス

(イ) 外部研修

①福祉

- ・介護報酬セミナー 1名
- ・科学的介護推進セミナー 1名
- ・BCP作成セミナー 1名
- ・指導看護師研修 1名
- ・介護報酬改定後の介護事業経営講座 1名
- ・災害への備え 1名
- ・口腔ケア研修 13名
- ・社会福祉施設指導監督職員研修会 5名
- ・事故防止体制再構築の具体策セミナー 1名
- ・ケアする人の心のケア研修 1名
- ・認知症介護実践者研修 1名

- ・施設における虐待の予防と対応 1名
- ・リスクマネジメント研修会 6名
- ・ターミナルケア研修 3名
- ・宇都宮市ネットワーク研修～認知症について～ 2名
- ・食育指導者研修 2名

②日創研

- ・新入社員セミナー 2名
- ・SA研修 4名
- ・SC研修 5名
- ・SGA研修 4名
- ・実践ビジネススクール 1名
- ・新春経営者セミナー 1名

③その他

- ・給与体系構築セミナー 1名
- ・障害者雇用セミナー 1名
- ・雇用管理責任者講習 1名
- ・精神・発達障害しごとサポーター講座 1名
- ・技能実習指導員講習 1名
- ・ICT化セミナー 1名
- ・人材確保セミナー 1名
- ・福祉職員育成研修会 1名

オ. 新型コロナ感染拡大防止の観点から受入中止

カ. 幼稚園・学校・地域との交流

横川エコの会地域緑化活動

キ. 各種実習、研修生受け入れ

- 6月 獨協医科大学看護学部実習(学生3名)
- 6月 宇都宮市立瑞穂野中学校宮っこチャレンジ(生徒3名)
- 9月 獨協医科大学看護学部実習(学生5名)
- 10月 獨協医科大学看護学部実習(学生5名)
- 11月 宇都宮横川中学校宮っこチャレンジ(生徒2名)
- 11月 獨協医科大学看護学部実習(学生5名)
- 12月 獨協医科大学看護学部実習(学生5名)
- 1月 獨協医科大学看護学部実習(学生5名)
- 2月 獨協医科大学看護学部実習(学生5名)

ク. 理美容活用

各月1回第3水曜日：毎月35名程度利用

ケ. その他

- ・防災訓練(9月：火災)
- (2) 「小規模多機能型居宅介護ひょうたん亭」
- ア. 登録者数：25名（令和4年3月末時点）
- ・平均介護度 2.14
 - ・1日平均訪問数 4.48回（昨年同月3.45回）
 - ・1日平均通い人数 11.48人（昨年同月12.39人）
 - ・1日平均泊り人数 5.84人（昨年同月6.32人）
 - ・新規登録者数：12名（登録解除者15名）
- イ. 職員数：在籍者11名（入職者1名、退職者0名）
- ウ. 研修：
- （ア）内部研修
- マナビタを活用してのWeb研修を実施
- 5月：移乗、移動
 - 6月：感染対策
 - 7月：食事介助
 - 8月：リスクマネジメント
 - 9月：災害対策
 - 10月：入浴、着脱
 - 11月：虐待防止、予防
 - 12月：排泄介助
 - 1月：接遇
- イ. 外部研修
- 5月：認知症介護実践者研修 1名
 - 新型コロナウイルスに対する備え 1名
 - 6月：介護サービス事業所に求められるBCP 1名
 - 居宅介護支援専門員研修 1名
 - 7月：福祉レクリエーション 1名
 - 8月：災害への備え 1名
 - 9月：介護職のための接遇マナー 1名
 - 10月：バリデーション 1名
 - 11月：認知症基礎研修 2名
 - 12月：介護支援専門員実務研修 1名
 - 1月：アンガーマネジメント 1名
 - 2月：小規模多機能型サービス等計画担当者研修 2名
- エ. 地域との交流（ボランティアによる活動はすべて中止）
- オ. 行事
- 5月：端午の節句（昼食企画）

菖蒲湯

7月：土用の丑の日（昼食企画）

8月：納涼祭

9月：敬老会

10月：ハロウィンパーティー（昼食企画）

12月：クリスマス会

餅つき

冬至(ゆず湯)

1月：お正月料理

鏡開き

七草がゆ（昼食企画）

2月：節分（豆まきレク、おやつ企画）

3月：雛祭り（昼食企画）

誕生日会（随時）

カ. レクリエーション活動

(ア)事業所内

- ①各体操（健康王国を活用した各種体操）
- ②脳トレ（クイズ、塗り絵、文字作り、間違い探し等）
- ③余暇活動（フラダンス、絵手紙、書道、カレンダー作り、創作活動、カラオケ
映画鑑賞、ボーリング、輪投げ等）

(イ) 外出

3月：お花見

キ. 委員会・勉強会

Zoomを使用し小多機3事業所合同にて毎月実施

ク. その他

運営推進会議（2か月に1回）、感染予防のため書面報告で実施

(3) 「小規模多機能型居宅介護どんぐり亭」

ア. 登録者数：28名（令和4年3月末時点）

- ・平均介護度 2.10（昨年同月：2.04）
- ・1日平均訪問回数 11.1回（昨年同月：10.54回）
- ・1日平均通い人数 14.5人／18名定員（昨年同月：15.03人）
- ・1日平均泊り人数 7.4人／9名定員（昨年同月5.67人）

イ. 職員数：在籍者15名（入職者2名、退職者3名）

ウ. 研修

(ア) 外部研修

5月：新型コロナウイルス（コロナ）に対する備え 1名

6月：介護サービス事業所に求められるBCP（業務継続計画） 1名
今一度、排泄ケアを考えよう 1名

- 小規模多機能型居宅介護における基本的理解（オンライン） 1名
- 介護支援専門員研修 1名
- 7月：社会福祉施設中堅職員研修 1名
 - 福祉レクリエーション研修 1名
 - 第1回医療・介護従事者向けスキルアップ研修 1名
- 8月：災害への備えと対応 1名
 - 口腔ケア研修会（オンライン） 1名
 - オーラルフレイル予防実践口腔ケア 1名
 - 認知症介護実践者研修 リーダー研修（一部オンライン） 1名
- 9月：社会福祉施設指導監督職員研修（オンライン） 1名
 - ケアする人の心のケア 1名
 - 誤嚥を防ぐ食事ケアとポジショニングの基礎（オンライン） 1名
 - 准看護師研修会（オンライン） 1名
- 10月：認知症ケア講座（オンライン） 1名
 - バリデーション（オンライン） 1名
 - 社会福祉施設長研修（オンライン） 1名
 - コロナ禍でも、認知症であっても穏やかに暮らそう（オンライン） 1名
 - 認知症介護実践者研修 1名
- 11月：コミュニケーション講座（オンライン） 1名
 - 第2回医療・介護従事者向けスキルアップ研修 1名
 - 糖尿病と三大合併症の理解・介護の留意点 1名
 - これで迷わないスキンケア（YouTube動画視聴） 1名
 - レクリエーションインストラクター養成講座 1名
- 12月：メンタルヘルス推進者研修会（オンライン） 1名
 - 床ずれケア（オンライン） 4名
 - 緊急時の介護 1名
 - 相談技術研修会 1名
- 1月：認知症介護基礎研修 1名
 - 老人福祉施設従事者研修 1名
 - アンガーマネジメント 1名
 - 介護記録の書き方 1名
- 2月：介護技術 1名
 - 老人福祉施設看護職員研修（オンライン） 1名
 - コーチング講座 1名
- 3月：介護支援専門員研修（一部オンライン） 3名
 - 第3回医療・介護従事者向けスキルアップ研修（オンライン） 1名
 - 認知症介護基礎研修 1名

エ. 地域との交流活動

全て中止

オ. 行事

5月 端午の節句（五月人形飾り、柏餅）

7月 七夕飾り

8月 納涼祭

9月 敬老週間 消防訓練

12月 冬至料理・ゆず湯 クリスマス会 年越しそば

1月 お正月（おせち風食事会） 七草がゆ

2月 節分（恵方巻き、豆まき）

3月 ひな祭り（ちらし寿司、雛段飾り）、消防訓練（夜間想定、消防署立会）
誕生会（随時）

カ. レクリエーション活動

（ア）事業所内

①脳トレ（漢字の読み書き・計算問題・ぬり絵等：毎日午前1回）

②体操（テレビ体操・リズム体操・ラジオ体操等：毎日午前1回）

③歩行訓練（365歩のマーチに合わせて所内歩行：毎日昼食前・おやつ前の2回）

④余暇活動（合唱・カラオケ・輪投げ・魚釣り・なぞなぞクイズ・風船バレー・
折り紙・書道・ゲーム等：毎日午後1回）

※書道は半年に1度「ふれあい書道展」に作品応募（希望者のみ）

⑤音楽療法（有償：毎月第1月曜、第3水曜の午後45分間）＜休止＞

⑥カラオケ

⑦オンライン（WEB）レクリエーション（落語・お笑いライブ・体操・旅行・花見）

⑧ボランティア慰問（行事以外） 全て中止

（イ）外出

11月 紅葉狩り（栃木県中央公園菊花展：宇都宮市）

1月 初詣（栃木県護国神社：宇都宮市）

3月 お花見（近所：宇都宮市）

キ. 委員会・勉強会活動（ひょうたん亭、京町亭共同WEB委員会：毎月1回実施）

①リスクマネジメント委員会

②感染口腔委員会

③理念と経営勉強会（ひょうたん亭、京町亭共同WEB委員会：毎月1回実施）

ク. その他

①運営推進会議

（6回／年：5月・7月・9月・11月・1月・3月＜11月を除き書面報告＞）

②宇都宮市高齢者等地域活動支援ポイント事業（平成26年度～）中止

③明保地区地域ケア会議参加（1回／年）

(4) 「小規模多機能型居宅介護京町亭」

ア.登録者数：27名（令和4年3月末時点）

- ・平均介護度 1.81（昨年同月：1.85）
- ・1日平均訪問回数 10.06回（昨年同月：6.94回）
- ・1日平均通い人数 14.68人/18名定員（昨年同月：12.10人）
- ・1日平均泊り人数 6.90人/9名定員（昨年同月：5.81人）
- ・新規利用者数：11名（登録解除者7名）

イ.職員数：在籍者12名（入職者4名、退職者2名）

ウ.研修：

（ア）内部研修

マナビタを活用してのWeb研修を実施

- 5月：移乗・移動
- 6月：感染対策
- 7月：食事介助
- 8月：リスクマネジメント
- 9月：災害対策
- 10月：入浴・着脱
- 11月：虐待予防・防止
- 12月：排泄介助
- 1月：接遇
- 2月：苦情対応
- 3月：ハラスメント

イ.外部研修

- 4月：事故発生時、ケアマネジャーとしての対応について 1名
：2021年度介護報酬改定対策 1名
- 5月：新型コロナウイルス（コロナ）に対する備え 1名
- 6月：居宅介護支援専門員研修 1名
：介護サービス事業所に求められるBCP（事業継続計画） 1名
：今一度、排泄ケアを考えよう！ 1名
- 7月：福祉レクリエーション 1名
：令和3年度介護報酬改定後の介護事業経営講座 1名
- 8月：災害への備えと対応 1名
：オーラルフレイル予防実践口腔ケア 1名
- 9月：ケアする人の心のケア 1名
：介護職のための接遇マナー
- 10月：バリデーション 1名
：リスクマネジメントを通じて考える、働きやすい職場づくりに向けた管理者の役割 1名
：認知症介護基礎研修 1名

1月：アンガーマネジメント研修 1名

：リーダーの役割と責務 1名

3月：「本人らしさ」が表現された自立（自律）支援ケアプラン 2名

エ. 地域との交流(ボランティアによる活動は全て中止)

オ. 行事

4月 イースターイベント

1周年記念イベント

5月 菖蒲湯

7月 セタイイベント

防災訓練

食事イベント（土用の丑の日）

8月 納涼祭

9月 敬老会

10月 室内運動会

十三夜

ハロウィンパーティー

12月 クリスマスパティー

餅つき

1月 初詣

お正月（おせち風料理提供）

2月 節分

バレンタイン企画（おやつ企画）

3月 消防訓練

ひなまつり

お花見（城址公園・新川）

誕生日会（随時）

カ. レクリエーション活動

（ア）事業所内

①食事レク（餃子、シュウマイ、すいとん、焼きそば、ピザ、お団子等）

②オンラインレク（歌舞伎、歌謡曲ライブ）

③音楽療法（リリムジカ：オンライン）月2回 令和3年12月～

④各体操（ビデオ体操、口腔体操）

⑤脳トレ（みんなのクイズ、塗り絵、なぞなぞ、間違い探し等、イントロクイズ）

⑥余暇活動（カレンダー作り、創作活動、雑巾縫い、カラオケ、かるた、

風船バレー、トランプ、DVD観賞、ボーリング、合唱、折り紙等）

イ. 外出

①4月 お花見（新川）

②5月～7月 散策（中央公園・新川）

③10月 散策（新川）

④11月 紅葉（明保野公園）

キ.委員会・勉強会活動（どんぐり亭・ひょうたん亭 共同WEB委員会毎月1回実施）

①リスクマネジメント委員会

②感染口腔委員会

③虐待・拘束

④BCP策定

⑤理念と経営勉強会（どんぐり亭共同WEB委員会：8月から毎月1回実施）

ク.その他

① 8月 建物1年点検

②運営推進会議1回/2月(奇数月)・・・書面報告

③社会福祉士合格者 1名

④

(5) 「居宅介護支援事業所ひょうたん」

ア.利用者数：87名（令和4年3月10日時点）

（内介護予防支援事業に係る業務委託契約者数：15名）

包括支援センター：よこかわ、瑞穂野、ようなん、細谷・宝木、砥上等からの紹介あり。

イ.法人内紹介：4名

（ひょうたん亭1名、どんぐり亭1名、京町亭2名）

ウ.研修

年間通しほぼオンライン研修にて参加。

南ブロック研修、障害福祉、認知症等。